

# 羊蹄山

## 1 概況

上空からの観測では、噴気は認められませんでした。

## 2 上空からの観測結果

羊蹄山の活動は約5～6万年前から開始し、活発に軽石や火山灰、溶岩流を繰り返し噴出し、火砕流や山体崩壊も発生させました。現在、噴気活動は認められていません。噴火記録はありませんが、地層の年代測定などから過去1万年以降に噴火活動があったと考えられています。

5月24日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、噴気などは認められませんでした。



羊蹄山全景（北西側上空から撮影）



羊蹄山山頂（北側上空から撮影）